

# 脳神経外科



URL: <http://www.m.ehime-u.ac.jp/school/neurosurgery>

## [当科の紹介]

- ◆ 脳・脊髄・神経の様々な疾患に対して、診断と治療（とりわけ外科的治療）を行っており、当科では特に先進的な技術や医療機器の導入、安全と正確性を駆使し多数の手術症例を行い、優れた治療成績をあげています。
- ◆ 当科は脳腫瘍、脳卒中を中心に国内でもトップレベルの臨床成績をあげており、県内外の多くの研修施設、関連施設（後述）とともに、充実した研修指導體制を整えています。
- ◆ 2003年より開設された脳卒中センターを中心に、急性期脳卒中患者を受け入れ、血管内手術も含め専門的治療を行っています。
- ◆ 2009年より脊椎センターを開設し、脊椎変性疾患や脊髄腫瘍の治療を行っています。
- ◆ 2013年、設立された愛媛大学手術手技研修センターと連携し、新しい固定法によるfresh cadaverを活用して、微小神経解剖の習得ならびに手術手技のトレーニングを研修初期段階から上級医まで随時行えるよう環境を整備しています。

## [プログラムの目的と特徴]

脳神経外科専門医取得を目指して、日本専門医機構に認められた研修プログラムに沿って研修を進めます。本プログラムは愛媛県下唯一の脳神経外科研修プログラムで、初期研修2年の後、4年以上の研修を行い、所定の受験資格要件を満たす事により、専門医受験資格が得られることとなっています（詳細は、脳神経外科医局、及び後述の連絡先までお問い合わせください）。

- ◆ 当科は脳・脊髄に特化した外科系の一分野としての認識が強いと思いますが、実際には急性期脳卒中や神経内科的疾患などの初期診断に関わることが多く、幅広い脳神経疾患のプライマリケアを習得できます。また、脊椎脊髄外科、神経放射線領域など、広範囲にカバーできる診療科です。
- ◆ 選択ローテート研修では、相談により脳卒中を中心とした研修も可能です。
- ◆ ご遺体を用いた微小解剖セミナーを開催し、手術手技の研修を行っています。

## [経験目標]

### 研修の概略目標

- ◆ 脳腫瘍、脳血管障害、脊椎脊髄疾患、機能外科、頭部外傷などの脳神経外科疾患に対して、最新の診断法と治療法を学び、実際の手術手技の基本を習得する。
- ◆ 個々の患者の病態、社会的・年齢的背景に基づき、生活の質(QOL: Quality Of Life)を重視した tailor-made 治療の実践を習得する。
- ◆ 希望に応じて、分子生物学的手法に基づいた脳腫瘍や脳血管障害の基礎や臨床研究を行う。

### 研修の具体的目標

- ① 救急を含む脳神経外科患者の初期処置・管理と診断・治療計画を立てる。
- ② 神経学的所見をとり、CT・MRI・脳血管撮影等の読影・診断をする。
- ③ 脳血管撮影等検査手技を、指導医のもと習得する。
- ④ 開頭手術の開閉頭を指導医とともにやり、顕微鏡手術の助手を務める。
- ⑤ 穿頭術・水頭症シャント手術の術者を務める。

## [指導医や指導體制]

- |         |                  |
|---------|------------------|
| 脳腫瘍     | : 井上明宏、末廣 諭、山下大介 |
| 脳血管障害   | : 渡邊英昭、田川雅彦      |
| 脊椎脊髄手術  | : 重川誠二           |
| 脳血管内手術  | : 田川雅彦、井上明宏、松本調  |
| 小児脳神経外科 | : 山下大介           |
| 神経内視鏡手術 | : 井上明宏、末廣 諭      |
| 機能外科    | : 國枝武治、中村 和      |



## [研修に関する行事]

- ◆ 毎週、水曜・金曜にそれぞれ回診を行い、引き続き、症例検討会（カンファレンス）を開催しています。
- ◆ 月1回、基礎及び臨床研究の検討会が行われ、アカデミックな論議が交わされます。日常診療からは得られない、ニューロサイエンスにも触れることができます。主な研究テーマとしては、以下のものがあります。
  1. 先端的医療機器を駆使した手術
    - ・ナビゲーションシステム・覚醒下手術
    - ・神経内視鏡・血管内手術・低侵襲脊椎脊髄手術
  2. 臨床応用を目指した神経科学研究
    - ・腫瘍幹細胞の同定ならび機能解析
    - ・悪性グリオーマの新規治療法の開発
    - ・神経再生と移植（神経幹細胞）
    - ・虚血性脳血管障害に対する遺伝子治療
- ◆ 脳卒中センターの症例検討や脳卒中に関する新知見などの勉強のため、毎週月曜日に脳卒中センターカンファレンスも行われています。脳神経外科医師のみでなく、脳卒中治療に携わる、循環器科・神経内科医師やコメディカル・スタッフ（看護師、検査技師、理学療法士、栄養士など）も参加して、充実した検討が行われます。

	月	火	水	木	金	土・日
8:00			病棟回診			
8:30	手術(血管内手術も含む)	病棟	アソギオ	外来病棟	手術(血管内手術も含む)	病棟(自己学習)
13:00						病棟(自己学習)
15:00				病棟	病棟(自己学習)	
17:00				回診・カンファ	回診・カンファ	
17:30				抄読会		
						休み

## 連携施設

愛媛県立中央病院  
愛媛県立新居浜病院  
市立宇和島病院  
済生会松山病院  
済生会今治病院  
貞本病院  
大洲中央病院  
HITO 病院

## 関連施設

愛媛県立今治病院  
愛媛労災病院  
市立八幡浜病院  
梶浦病院  
平成脳神経外科病院  
済生会西条病院  
十全総合病院  
京都大学医学部附属病院  
国立循環器病センター  
北野病院  
神戸市立医療センター中央市民病院  
倉敷中央病院  
産業医科大学病院

## [新専門研修プログラムについて]

卒後3年目：大学病院で研修（脳腫瘍・脳血管障害・脊椎脊髄など）を行う。



卒後4 - 6年目：大学病院または連携・関連施設（関連施設は通算1年まで）で研修（脳血管障害・外傷・脳腫瘍など）を行う。希望者は大学院（基礎研究）への進学も可能。



卒後7年目：脳神経外科学会専門医取得。

## [専門研修終了後について]

- ◆ 大学院進学あるいは大学病院・関連施設での勤務。
- ◆ 脳卒中専門医、脳血管内治療専門医、脊髄外科認定医、神経内視鏡技術認定医、てんかん学会専門医、機能的定位脳手術技術認定脳卒中の外科技術認定医、小児脳神経外科認定医などを取得可能。
- ◆ 希望により海外・国内留学もできます。（過去の留学先：モントリオール大学、オーフス大学、アイオワ大学、ケンブリッジ大学、デューク大学、アラバマ大学など）

## [連絡先]

〒791-0295 愛媛県東温市志津川  
愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経外科学医局  
担当 國枝武治（教授）  
E-mail: kuny@m.ehime-u.ac.jp  
田川雅彦（医局長）  
E-mail: neuro-mt@sunny.ocn.ne.jp  
TEL: 089-960-5338 FAX: 089-960-5340  
URL: <http://www.m.ehime-u.ac.jp/school/neurosurgery>